

旧東京音楽学校奏楽堂 ニューイヤークンサート2025

荒木 優子
バロック・ヴァイオリン



Yuko ARAKI

島根 朋史
ヴィオラ・ダ・ガンバ



Tomofumi SHIMANE

大塚 直哉
チェンバロ、オルガン



Naoya OTSUKA

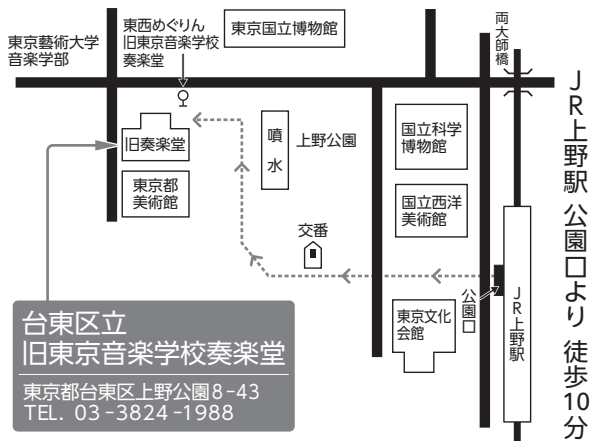
©Eiji Shinohara

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。ヴァイオリンを辰巳明子氏に、バロック・ヴァイオリンを若松夏美氏に師事。「バッハ・コレギウム・ジャパン」、「オーケストラ・リベラ・クラシカ」など日本の代表的な古楽オーケストラの主要なメンバーとして、数多くのコンサート及びCD録音で活躍。2021年より雑司ヶ谷「拝鈍亭」で弦楽四重奏団(若松夏美(Vn)、成田寛(Vla)、鈴木秀美(Vc))に参加し、ハイドンの弦楽四重奏曲の演奏に貢献している。神奈川県立相模原弥栄高等学校非常勤講師。

古今のチェロとガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号を取得。研究は奏法史について。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。パリ・サティ音楽院修了。古楽オーケストラLa Musica Collana首席、サブディレクター。バッハ・コレギウム・ジャパン等メンバー。NHKららら♪クラシック、NHK-FMリサイタル・パッショ出演。2枚のリリースCDは新聞や雑誌各紙の推薦盤。訳・校訂の著書に『デュポール：チェロ奏法と21の練習曲』(音楽之友社)がある。昭和音楽大学講師。国内外数多くのコンクール審査員。

東京藝術大学楽理科を経て、同大学院チェンバロ専攻を修了、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロ、オルガン、クラヴィコードなど鍵盤楽器奏者として活発な活動を行うほか、これらの楽器にはじめて触れるひとのためのワークショップを各地で行っている。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、東京音楽大学特任教授、宮崎県立芸術劇場および彩の国さいたま芸術劇場オルガン事業アドバイザー、日本チェンバロ協会会長、NHK FM「古楽の楽しみ」案内役。

New Year Concert 2025



台東区立 旧東京音楽学校奏楽堂

- JR「上野駅」公園口 徒歩約10分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩約15分
- 京成線「京成上野駅」徒歩約15分
- 台東区循環バス「めぐりん」
「旧東京音楽学校奏楽堂」徒歩約1分

※駐車場はありません。電車等をご利用下さい。



たいとう文化発信